

女性の視点で取り組む防災

～家族を守るには？ 避難所での生活は？～

いつ、どこで地震にあうかは想像ができません。

突然訪れるかもしれない「その時」に、どのような心構え、備えが必要なのでしょうか？避難所での困ったことを「声」に出すには、どうしたらよいのでしょうか？事例、具体策などをお話いただきます。また、新宿区の防災対策も踏まえて、「その時」に備えます。

■ 日時 9月30日(金) 午前10時～12時

■ 講師 ●浅野 幸子 氏



減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表、
早稲田大学「地域社会と危機管理研究所」招聘研究員、
専修大学 非常勤講師

●新宿区危機管理担当部 地域防災担当

■会場 新宿区立男女共同参画推進センター(ウィズ新宿)

新宿区荒木町16【裏面地図参照】

※会場にエレベーター・エスカレーターはありませんのでご了承ください。

■対象 テーマに関心のある方 ※男女問わずどなたでも

■定員 40名(先着順)

受付開始

9月7日(水)～

■託児 無料(先着3名まで 9月20日(火)までに要電話予約)

■申込み 下記問合せ先まで、電話かFAXでお申込みください

■問合せ 新宿区子ども家庭部男女共同参画課

電話 03-3341-0801 FAX 03-3341-0740

この講座は新宿区と新宿区男女共同参画推進センター運営委員会との協働事業です

◆◆◆ 運営委員会参加団体 ◆◆◆

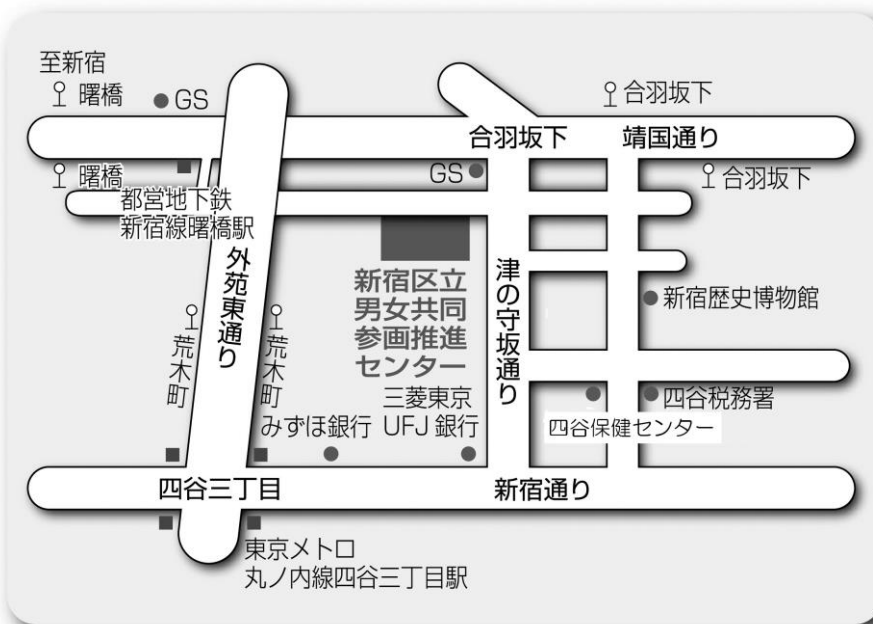
ぐるーぷ・カナリヤ、新宿区婦人問題を考える会、新宿区家庭教育グループ連絡会、
新宿区婦人団体協議会、新宿区平和派遣の会、新宿女性九条の会、
東京蒼天ライオンズクラブ、新宿ユネスコ協会

◆ 講師プロフィール ◆

あさの さちこ
浅野 幸子 氏

阪神・淡路大震災で国際協力NGOのスタッフとして、在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会の支援などに4年間従事。その後、(財)消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会でそれぞれ事務局・研究員として勤める。この間働きながら、法政大学大学院社会科学研究所修士課程修了。2011年6月に発足した、東日本大震災女性支援ネットワークの活動に参加。2014年4月より、後継団体である減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表。主な分野は、地域防災、非営利組織論。著書に、『あなた自身と家族、本当に守れますか 女性×男性の視点で総合防災力アップ』(2011年(財)日本防火協会)。内閣府防災担当「避難所の確保と質の向上検討会」委員(2015年度)など、国や自治体の防災政策にも関わってきた。

男女共同参画推進センター周辺図



【交通案内】

- ◎都営地下鉄新宿線
「曙橋駅」A4 出口から徒歩 3 分
- ◎東京メトロ丸ノ内線
「四谷三丁目駅」から徒歩 10 分
- ◎都営バス高 71(高田馬場～九段下)
「合羽坂下」から徒歩 2 分
- ◎都営バス白 61(新宿駅西口～練馬車庫)
「曙橋」から徒歩 5 分

★駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

■FAX申し込み用紙 【FAX 番号 03-3341-0740】

【男女共同参画講座】

女性の視点で取り組む防災

講師:浅野 幸子氏ほか

28年9月30日(金) 午前10時～12時

受付開始

9月7日(水)～

フリガナ
氏名

連絡先電話番号

()

* 託児をご希望の方は9月20日(火)までに電話(03-3341-0801)でお申込みください。

「ウイズ新宿」は、男女共同参画社会の実現を目指す、新宿区立男女共同参画推進センターの愛称です!